



舟形町堀内地区、瀬脇地区、実栗屋地区で

「まるごとまちごとハザードマップ」の作成ワーキングを開催 ～住民主体によるソフト対策で地域の安全・安心を守る～

舟形町堀内地区、瀬脇地区、実栗屋地区の各町内会と舟形町・国土交通省新庄河川事務所は、「最上川中流大規模氾濫時の減災対策協議会」における取組の一つとして、『まるごとまちごとハザードマップ』を作成します。

本マップは、「平成29年1月20日に公表した洪水浸水想定区域図（想定最大規模洪水）」及び「過去の水災害浸水区域」に鑑み、地区住民の安全・安心を守るため『住民主体によるソフト対策』として活用します。

12月8日（日）は、作成のためのワーキングを開催します。

1. 開催日時：令和元年12月8日（日）9：00～11：00
2. 集合場所：舟形町 農村環境改善センター（舟形町富田 1265）
3. 参加者：舟形町堀内・瀬脇・実栗屋地区町内会、舟形町、新庄河川事務所

（発表記者先）新庄新聞放送記者会

＜ 問い合わせ先 ＞

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所

TEL:0233-22-0251(代表)

副所長(河川担当) かわぐち しげる 川口 滋 (内線 204)

建設専門官 うるしはら かずや 漆原 和也 (内線 401)

舟形町住民税務課

TEL:0233-32-2111(代表)

課長 いとう しげき 伊藤 茂樹 (内線 311)

課長補佐 そうま ひろし 相馬 広志 (内線 313)